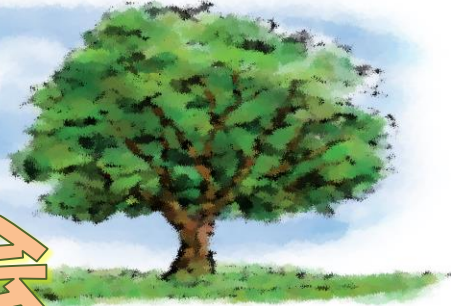


# 荒浜・名取 「いのちの森」観察会



2018年6月30日（土）NPO法人森びとプロジェクト委員会による「いのちの森」防潮堤プロジェクト観察会が、森びとプロジェクトより高橋副理事、大野理事、そして宮城県ファンクラブと森びとインストラクター、総勢15名参加のもとで開催されました。

仙台市・荒浜地区では、大きいものでは3m50cmを越えるヤマザクラを始め、カシワやクリなど5年間の成長を実感することができました。また、名取地区においては、周囲は松の植林が多い中で、私たちが植えてきた広葉樹が着実に大きくなっていました。条件も良くなく、厳しい環境下ではありますが木々は逞しく育っています。

植樹以降の草刈りや捕植といった地道な育樹活動を積み重ねてきたこの間の苦労を想起しつつ、自然の偉大さに感嘆しました。そして、これからも維持管理を継続していかなくてはなりません。虫や動物が生息し、団らんや憩いの場所となるような森に向けて活動を展開していきます。

